

7月16日(水) 2年次「総合的な探究の時間」年次発表会



2年次の総合的な探究の時間の、「年次発表会」を本校講義棟で実施しました。各クラスから選ばれた代表班2組ずつ、合計12班が登壇し、これまで取り組んできたSDGsに関する探究テーマについて、年次全体の前で発表を行いました。

各班は、世界や日本で起きている課題に対し、「自分たちにできることは何か」を真剣に考え、それぞれの視点から課題解決のための提案や考察を発表しました。どの発表にも、日頃の調べ学習やディスカッションの成果がよく表れており、聴く側の生徒たちも熱心に耳を傾けていました。

また、今回は神戸松蔭大学の待田昌二教授をお招きし、発表全体について講評をいただきました。待田先生からは、「Think Globally, Act Locally (地球規模で考え、足元から行動してみよう)」という言葉がいただきました。世界で起きている問題を大きな視点で捉えながらも、高校生として、今自分たちにできる行動を考えていくことの大切さを教えていただきました。

本校では、これからも探究活動を通じて、課題を発見し、主体的に学び、発信する力を育てていきます。